

平成25年度 小山小学校 グランドデザイン

生徒指導の重点

- ①認め合い、支え合う学級・学年をめざす。
- ②集中して清掃ができ、気働きが出来る子を育てる。
- ③一人一人の子どもの理解を深める。

特別支援教育指導の重点

- ①保護者や関係機関との連携を深め、一人一人に適した指導をする。
- ②原学級等とのかかわりを大切にし、特別支援学級に対する理解を深める。
- ③通常学級の特別な教育的支援を必要とする子どもに対応していく。

教科・道徳等 指導の重点

- ・国語科 読む力と伝え合う力
- ・社会科 調べて考えたことを表現する力
- ・算数科 筋道を立てて考える力
- ・理科 科学的な見方や考える力
- ・生活科 身近な人や物、地域や自然に関心をもつ力
- ・音楽科 心を込めて演奏する力
- ・図工科 のびのびと表現する力
- ・家庭科 日常生活に必要な基礎基本の力
- ・体育科 運動に親しみ、健康に生活する力
- ・道徳 人としてよりよく生きようとする力
- ・特別活動 自ら企画・運営する力
- ・外国語活動 英語への親しみとコミュニケーション力
- ・総合的な学習の時間 体験を通して、郷土に対する愛着や理解を深める力

外国語活動の研究テーマ

子ども一人一人が、友だちと関わりあいながら、進んでコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる外国語活動の授業づくり

学校教育目標

栃の木のように
深く根を張り
幹太く
枝葉ゆたかな人

願う子どもの姿

- ①心も体もたくましい子ども
- ②人やものを大切にする子ども
- ③よく考える子ども

重点活動

- ①ひろげる読書
- ②心をみがく清掃
- ③全校で取り組む運動

学校経営ビジョン

- ①郷土を大切にし、地域と共に創る学校
- ②心身の健康や安全を最優先にする学校
- ③学年としてのまとまりのある学校

全校研究テーマ

子どもが、ゆたかに考え、表現する力を高める授業のあり方

重点研究

- ・外国語活動
- ・国語科
- ・体育科

国語科の研究テーマ

子どもが思考力・表現力を高めながら学ぶ国語の授業づくり

体育科の研究テーマ

子どもが体を動かすことに喜びを感じながら、主体的に取り組むことができる体育の授業づくり

柱1 分かる授業

- ①「ねらい・めりはり・見とどけ」の特に「見とどけ」を大切にする。
- ②一人一人の実態に即した個別指導を大切にする。

柱2 特色ある教育課程

- ①地域を学びの場にした教育活動を創造する。
- ②交流を大切にした教育活動を創造する。

柱3 楽しい学校

- ①互いに認め支え合う、相手意識と思いやりの心を育てる。
- ②願いを持って取り組み、学ぶことの楽しさや、共に活動することの喜びを大切にする。

校内研修の工夫

- ①個人テーマを設けての研究を進め授業公開や伝達講習を行う。
- ②保育実習や人権同和教育研修、地域の自然や文化に触れる研修等を通じ、広い視野と見聞をもって教育活動に当たる。
- ③キャリア教育の充実について考える。

※相談窓口の設置

担任・養護教諭・教頭等がいつでも保護者の相談に乗る。

学校経営方針の見返りと改善

学校自己評価

保護者アンケート

児童アンケート